

広報計画 企画書

平成20年10月15日

武蔵野市環境生活部 クリーンセンター

(これまでの取り組み)

朝日新聞

7/4 基本構想・委員会の設置・過去の経緯

市報

7/15 基本構想・委員会の設置・市民公募委員の募集・過去の経緯

9/1 フォーラムの開催

10/1 委員会の設置・委員名簿

FMむさしの

7/28 13:30～13:40 施設基本計画

9/2 13:30～13:40 フォーラム

フォーラム

9/7 全市的な啓発に向けてのシンポジウム・建設経緯のパネル展等

参加者 130人以上

ケーブルTV

9/15～9/30 毎日4回15分間放送 (7:30～、12:00～、18:30～、22:30～)

過去の経緯・委員会の設置・ごみ減量のお願い

季刊むさしの

10/1 過去の経緯・ごみ処理の仕組み・施設基本構想・委員会の設置・フォーラム

主な配布先 病院・美容院・理髪店・商店・銀行・郵便局・公共施設等

617箇所 7622冊配布

ホームページ

建て替え計画・各委員会の様子(委員会だより)・議事要録等を随時掲載

(今後の取り組み)

オープンハウス(仮)

現在、施設見学者に案内している。年内に正式オープンを目指す。

市報特集号

12/15(仮) 委員の主体的な制作により、市民の視点での啓発を行う。

コミュニティセンター勉強会

普段からクリーンセンターに関心のある層以外の地域住民に対して働きかける。

学生ごみミーティング

ごみ総合対策課が事務局として行っている、市内各大学の学生がグループとなりごみ問題に取り組む「学生ごみミーティング」と連携をし、学生の視点でクリーンセンターと接してもらう。

環境フェスタ ブース出展

2009年3/21(土)にスイングホールで行われる「環境フェスタ」に、二酸化炭素排出削減に絡めて、建て替え問題やごみ減量問題をクリーンセンターとして提起する。

イベント

年度内に、再度フォーラム等のイベントを行う。関心の薄い層にも広く働きかけるため、吉祥寺もしくはスイングホール等で、集客力のある著名人の参加を伴う催しなどを企画する。

市報特集号 企画書

目的 クリーンセンター建て替えについての周知及び、建て替えをきっかけとした市民の環境に対する意識の啓発を促す。

方法 (仮称) 新武蔵野クリーンセンター施設まちづくり検討委員会の委員主導の下、市報特集号を発刊する。

内容 現施設建設の経緯、建て替えの必要性、当委員会での検討内容などを主とし、他に各委員の代表する組織の観点から新クリーンセンターに求めること、ごみ減量の重要性及び「チャレンジ 700g」などを紙面として想定するが、各委員の自由な提案により内容を検討していただく。

期限 ①広報課に依頼・デザイナーに依頼・・・50日前
②デザイン・記事の第一稿を入稿・・・30日前
③最終入稿・・・15日前

(スケジュール案)

10月15日(水) 委員会にて承認
10月16日(木) 広報課に申請。デザイナーに依頼
10月20日(月) 第一回打ち合わせ。紙面の内容・配分を考え、各委員に原稿を依頼する。委員より依頼があれば、依頼のある部分について事務局が受け持つ
10月31日(金) 原稿締め切り
11月4日(火) 第二回打ち合わせ。原稿を埋め込んで紙面の第一稿(案)を作成する
11月5日(水) 委員会で、第一稿(案)について議論していただく
11月7日(金) 委員会での意見を受けて、第一稿を完成させる
11月10日(月) 広報課に第一稿を提出
11月17日(月) 広報課の校正を受けて、第三回打ち合わせ。その上で各委員に最終(案)を送付。意見を受け付ける
11月25日(火) 最終打ち合わせ
11月26日(水) 広報課に最終稿を提出
11月27日(木) 委員会にて最終稿を配布
12月15日(月) 特集号が発刊

コミュニティセンター勉強会 企画書

目的

クリーンセンター建て替えについての周知及び、建て替えをきっかけとした市民の環境に対する意識の啓発を促す。特に、現クリーンセンター周辺地域を離れた地域において実施することにより、クリーンセンター建て替えへの関心を喚起する。

方法

南町・境南町をはじめとした市内各所のコミュニティセンターにおいて、建て替えの説明と意見交換を通して、自分の問題として考えるよう促す。アンケートを取り、意見交換の内容と共にまとめ、データベースとする。

内容

①下記の説明を行う

- 施設基本構想
- （仮称）新武蔵野クリーンセンター施設まちづくり検討委員会
- 家庭ごみがクリーンセンターへ運ばれ、中間処理されたごみが二ツ塚で最終処分されエコセメント化されている現状
- 最新ごみ処理施設紹介
- ごみ処理が温暖化に与える影響
- チャレンジ 700 g

②上記の説明の後、新しいクリーンセンターに求める事、自分たちがしなければならない事を主なテーマとして意見交換を行っていただく。

費用

特になし。

配布物

- ①施設基本構想
- ②運営協議会 20 周年
- ③季刊むさしの
- ④フォーラムのまとめ（作成中）

日程

- ①南町コミセン・・・10月16日以降、11月6日以前。
吉祥寺で行う第4回委員会の前に行う
 - ②境南コミセン・・・10月8日以降、11月26日以前。
- ※以降、各委員会の間には一回ずつ行う

検討事項

- 各勉強会に、まちづくり検討委員会有志の委員に主体として参加してもらう。